

雪が解けて、花が咲く頃がおすすめ…

東北町「日本中央の碑」周辺

*歴史好きな方も、そうでない方も一度お出かけしてみてください！

文・写真／伊藤紀子さん(七戸こ〜ぶ委員会)



「日本中央」の文字が刻まれた石碑



七戸町から野辺地町へ至る途中の国道4号線沿い左側にある「日本中央」(ひのもとまなか)と読むそうです。碑歴史公園へ行ってみました。駐車場から階段を上ると公園があり、木々やベンチ、和歌の刻まれた石碑が多数あり、ちょっとしたくつろぎ空間です。隣接しているのは「日本中央の碑保存館」。入場無料で、毎週火曜日と年末年始は休館とのこと。中に入ると高さ160cm、幅70cmの巨大な石が台の上にドーンと鎮座しています。これが石碑です。

日本にはつぼのいしぶみ伝説というのがあります。平安時代、坂上田村麻呂が陸奥の最奥の都母(現在の東北町七戸町を中心とした上北地方とされる)の地に、大きな石の石面に弓の筈で「日本中央」と彫り建立したと伝えられています。その後、それは「つぼのいしぶみ」として都に知れ渡り、多くの歌人に詠まれているところ。この石碑の真偽については、未だに学者による議論が続いているようですが、館内には平安時代のものでされる近隣の出土品や多数の資料が展示されているので、歴史好きな方にはおすすめています。

東北町の、日本中央の碑周辺のちよつとたんさくは、雪が解けて花の咲く頃におすすめです。歴史好きもそうでない方も、一度お出かけしてみたい方が多いでしょう。



「日本中央」(ひのもとまなか)の碑歴史公園

おすすめのスポット！

農家レストラン「まなか」
上北郡東北町字乙供山123 みどりの大地とロマンの森公園内(乙供駅から徒歩20分)

認知症予防をかねて楽しく！

間山 知理子 さん
弘前地域「浪岡こ〜ぶ委員会」
(青森市浪岡)

平成15年秋、コープ葬「ま〜ころ」の積立を始めたのが生協の組合員になったきっかけです。加入して1ヶ月足らずで父が亡くなり、浪岡でコープ葬ま〜ころでの葬儀を行なった最初だったと記憶しています。低価格のわりに親切で、立派な葬儀でとても感謝しています。

現在、孫3人合わせて7人家族の夕食の仕度を毎週土、日に行っています。こめつこ地養豚がおいしくて、毎週のように注文しています。また、コープのエビフライや炭火手羽焼き等を冷凍庫に常備していて、

退職した頃、浪岡こ〜ぶ委員会から新委員募集の呼びかけがあり、いつの間にか委員になっていました。それから、病気の治療で1年くらい休みがちでしたが、孫と委員の皆さんのお蔭で、ずいぶん前向きになれたかな？と思っています。ありがたう！3年くらい前からは、経過観察しながら委員の活動をまじめに行っています。

でも助かっています。昨年の春からは、皆さんに助け合いながら委員長をしています。皆とてもいい人たちがばかりなので、とても楽しい！これからも、生協、そして委員会の人たちとつき合っていきたいと思っています。認知症の予防もかねて！！

一緒に活動しませんか？
委員さん、募集中！青森地域
家計とくらし委員会

調理しました。とても美味しかったので、5月頃節約かんたんレシピの調理実習を予定しています。期待していて下さいね。

これからは、「家計とくらし委員会」は主婦目線でみなさんの関心事について学習会や講習会を開催していきます。いっしょに活動しませんか？ 委員さん募集中！！

こんにちは。「家計とくらし委員会」です。聞くところによると、青森市民生協の頃から続け委員会だそう。当時は、弘前、八戸にも家計委員会があり、三市民生協合同の委員会を年に数回、開催していたそうです。



春がやってきました…



北国に春がやってきました… 今回は、郊外の里山などで見られる春の花を掲載してみました。左から、別名、バコヤナギとも呼ばれるヤマネコヤナギ(山猫柳)①、開花するまで10〜15年を要するというエンレイソウ(延齢草)②、日本のモミジでは葉が一番大きいウチワカエデ(葉団扇柳)③、春早く小さな花をつけるツノハシバミ(角榛)④。中央は、シュンラン(春蘭)

ちよつとひといき